

今月の Pick Up

編集室がピックアップした旬な話題をお届け！詳しくは各ホームページをご覧ください。

01 低所得世帯に生活支援給付金を支給しています

物価高騰の影響による負担軽減のため、給付金を支給しています。今回の給付対象は以下の①②です。

対象	
令和5年度 住民税非課税世帯	令和5年度 住民税均等割のみ課税世帯
7万円 (令和6年3月29日 受付終了)	① 10万円
② 子ども加算 5万円×児童の数 (平成17年4月2日以降に 生まれた児童を扶養している場合)	

①②について、対象の世帯に順次お知らせ文書を発送しています。「支給要件確認書」が届いた世帯は、必要事項を記入してご返送ください。

提出期限 5月31日(金)まで(必着)

【相談・申請サポート窓口】本庁舎1階 市民資料室(土・日曜日、祝日を除く8時半～12時、13時～17時15分)
【問い合わせ先】高知市生活支援給付金(第2期)コールセンター ☎ 050-3644-9007(土・日曜日、祝日を除く8時半～17時15分)

※令和5年12月1日(基準日)において、高知市に住民登録があること、世帯全員が課税者の扶養を受けていない世帯であることが支給要件となります。※対象世帯に該当するかは、それぞれ左の表の二次元コードからご確認ください。

◆次の方は申請することで対象になる可能性があります。詳しくは、お問い合わせください。

① 住民税均等割のみ課税世帯

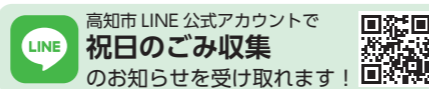
- ・基準日までに離婚しており、令和6年3月中に高知市から申請に必要な書類が届いていない方
- ・基準日時点で、離婚協議中であって実質的に離婚状態にある、またはDV等を理由に市内に避難中であることで、住民登録のある住所地以外にお住まいの方

② 住民税非課税世帯または住民税均等割のみ課税世帯

- ・基準日の翌日以降に出生した児童を扶養している方
- ・基準日時点で別世帯の児童を扶養している方



02 令和6年度 休日等 家庭ごみ収集日



▶「-」はもともと収集のない日です。▶「休み」は祝日等のため、収集をしない日です。

		4月		5月		7月	8月	9月		10月	11月
		29(月・祝)	30(火)	3(金・祝)	6(月・振)	15(月・祝)	12(月・振)	16(月・祝)	23(月・振)	14(月・祝)	4(月・振)
可燃ごみ	月・木	収集	-	-	休み	収集	収集	収集	収集	収集	収集
	火・金	-	収集	休み	-	-	-	-	-	-	-
プラスチック製容器包装		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
資源物・不燃ごみ		5/3(金・祝)地区収集	5/6(月・振)地区収集	休み 4/29(月・祝)に変更	休み 4/30(火)に変更	収集	収集	収集	収集	収集	収集

		12月		1月			2月		3月		
		28(土)	30(月)	31(火)	1(水・祝)	2(木)	3(金)	13(月・祝)	11(火・祝)	24(月・振)	20(水・祝)
可燃ごみ	月・木	-	収集	-	-	休み	-	収集	-	収集	収集
	火・金	-	-	収集	-	-	休み	-	収集	-	-
プラスチック製容器包装		-	-	-	休み	-	-	-	-	-	-
資源物・不燃ごみ		1/1(水・祝)地区収集	1/2(木)地区収集	1/3(金)地区収集	休み 12/28(土)に変更	休み 12/30(月)に変更	休み 12/31(火)に変更	収集	収集	収集	収集

【問い合わせ先】環境業務課 ☎ 856-5374



この日の給食にはブタンが登場。皮のむき方を教えてくれる先生に、子どもたちは興味津々。今月の特集は学校給食がテーマ。詳しくは4・5ページをチェック！

DATE ■ 2024/2/19
PLACE ■ 初小小学校

高知市の SNS

高知市地域防災推進課
[shakeout_kochicity]

フォローはこちら▶



「災害から命を守る」ために、今できることは何でしょうか。シェイクアウト訓練の様子や、防災に関するコラムなど、皆さんの防災力向上に役立つさまざまな情報を発信しています。動画による分かりやすい説明も投稿していますので、ぜひご覧ください。



高知市の人口と世帯

令和6年3月1日現在

人口(前月比) ▶ 31万5,662人(-454人)

男 14万7,722人(-194人)

女 16万7,940人(-260人)

増加 出生145人 転入等563人

減少 死亡367人 転出等795人

世帯(前月比) ▶ 16万4,132世帯(-133世帯)

増加 転入375世帯 その他175世帯

減少 転出412世帯 その他271世帯

あらんくの家 元気人! Vol.13

若者の思いと地域をつなげたい



profile >>> 西村 ひかる Nishimura Hikaru (27)

いの町出身。高知大学在学中に「地域で何かしてみたい」と、青年団と一緒に活動するサークルに在籍。現在、高知県青年団協議会の事務局長を務める。高知県青年団協議会の Facebook はこちら▶

大学時代に青年団と一緒に地域の夏祭りや防災イベントに参加し、人と出会い、つながることの楽しさを知った西村さん。この気持ちを多くの人に知ってほしいと、卒業後に高知県青年団協議会に入りました。

「若者は地域で何かしたいと思って一人ではハードルが高い。一方で、地域も高齢化で活動の担い手不足に悩んでいるんです」。そんな課題に何かできないかと、昨年のお祭りでは、高校生を対象に商店街の給水ボランティアを募集しました。地域の人や踊り子から「ありがとう」「助かった」と声を掛けられ、地域の一員として役に立てたと感じた高校生が、「またやりたい」と繼

続して地域活動に参加しています。「以前は本音を言うことが苦手でした」という西村さん自身も、地域活動で人と向き合い意見を交わすことで、「自分の中の壁を越えることができた」と、成長を実感しているそうです。

今後は、「学業や仕事をもちながら地域に関わるのが大変な人のために、自分のタイミングで参加できる、新しい地域活動の仕組みを提供していきたい」と、たくさんの人が出会う場づくりへの思いを、はじける笑顔で話してくれました。

▶青年団協議会の活動で、帯屋町でアンケートを実施。

